

幼児と表現(音楽)

科目ナンバリング ESS-113
選択 2単位

若谷 啓子

1. 授業の概要(ねらい)

「幼稚園教育要領」に示された領域「表現」のねらい及び内容を音楽の角度から理論的に実践的に理解できるようにする。音楽表現に関する基本的な理論の習得を目指す。

2. 授業の到達目標

保育における表現(音楽)についての理論の理解及び、保育音楽活動の実践の基礎を身につける

3. 成績評価の方法および基準

コメントペーパー(30%)、グループワーク(30%)、及び日々の取り組みを評価する平常点(20%)、これまでの理解を確認する小テスト(20%)

4. 教科書・参考文献

教科書

駒久美子 『コンパス音楽表現』 建帛社

5. 準備学修の内容

授業で身につけた知識や実践力について毎回振り返るようにすること

6. その他履修上の注意事項

グループワークでは協力して積極的に取り組むこと。授業で習ったことは全て音楽実技の授業に生かせるものが多いので平行して学べると良い。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション,領域「表現」とは
- 【第2回】 領域「表現」のねらい及び内容における音楽表現の扱い
- 【第3回】 手で奏でる
- 【第4回】 身体で奏でる
- 【第5回】 声で奏でる
- 【第6回】 身近な素材で奏でる
- 【第7回】 環境で奏でる
- 【第8回】 楽器を奏でる
- 【第9回】 絵本と音楽
- 【第10回】 行事と音楽
- 【第11回】 影絵と音楽
- 【第12回】 日本の音楽、世界の音楽
- 【第13回】 音楽教育メソッド
- 【第14回】 グループワーク発表
- 【第15回】 グループワーク発表、幼児と表現(音楽)についてまとめ